

今昔物語

その62

熊野大橋付近の風景

成川地区



昭和30年代



現在

今回は、昭和30年代に撮影された熊野大橋付近の風景の写真をご紹介いたします。写真の左端には食堂の看板が掛っているお店があるほか、奥には銀行や郵便局などが立ち並んでいます。また、現在は堤防が整備されている写真の右側にも建物が並び、当時は町の中心地として賑やかだった様子が見えがえします。

熊野大橋はこの写真の右側にあり、当時はまだ新熊野大橋がなかったため、車は交互に通行していたそうです。また、車が一台写真に写っていますが、この道路はまだアスファルトで舗装されておらず、現在に比べ、傾斜が大きく、曲がりくねっていたそうです。この後、昭和45年には道路の拡張や堤防の整備などが行われ、現在の姿となりました。

昔の風景写真を募集します

広報さほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限って、受け付けさせていただきます。このコーナーで紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

ひやうたんや

久しぶりに大烏帽子山に登りました

今回の特集のため5年ぶりくらい(もっとう?)に大烏帽子山に登りました。今回は地域おこし協力隊の2人と僕と森くんの初めて&久しぶりの頼もしいメンバーで、まずは井田→小畑のルートで歩きました。

実はその日の夕方4時に別の取材を予定していたのですが、まあ間に合うだろうと楽観的に考え、写真を撮りつつ、1時間ほど登ったところで、景色のよい場所に出ました。なぜかそこを山頂と勘違いし、のんびりしてしまい、その後「→大烏帽子山1・2km」と書かれた看板を見つけ、そっぴいえば山頂の看板なかったよねと慌てだし、若干早足になりながら進んで行きました。結局、山頂にたどり着いたのが4時前で、約束の時間に1時間ほど遅れてしまいました(汗)。みなさんも登山の際は時間に余裕をもって登りましょう。(いつまでたっても成長しない 愛野裕基)

楽団の演奏会がありました

先月このコーナーで、吹奏楽部についてお話ししましたが、実は私「伊勢管弦楽団」の団員なんです。

先日演奏会があり、初めてオーケストラのなかで演奏しました。今回演奏した2曲は弦楽器がメインで、私が担当するトランペットが演奏する部分はとてま少なかったです。特に片方の曲は序盤にしか演奏する箇所がなく、残り30分程は楽器を持って座っているだけで、とても寂しかったです。

いつもの演奏の雰囲気とは違った環境で演奏できてよい経験になりましたが、次回の演奏会ではトランペットの音がずっと聞こえてくるような曲を演奏したいと思います。

(次の演奏会は一年後 森雅貴)



広報担当 森雅貴



広報担当 愛野裕基

